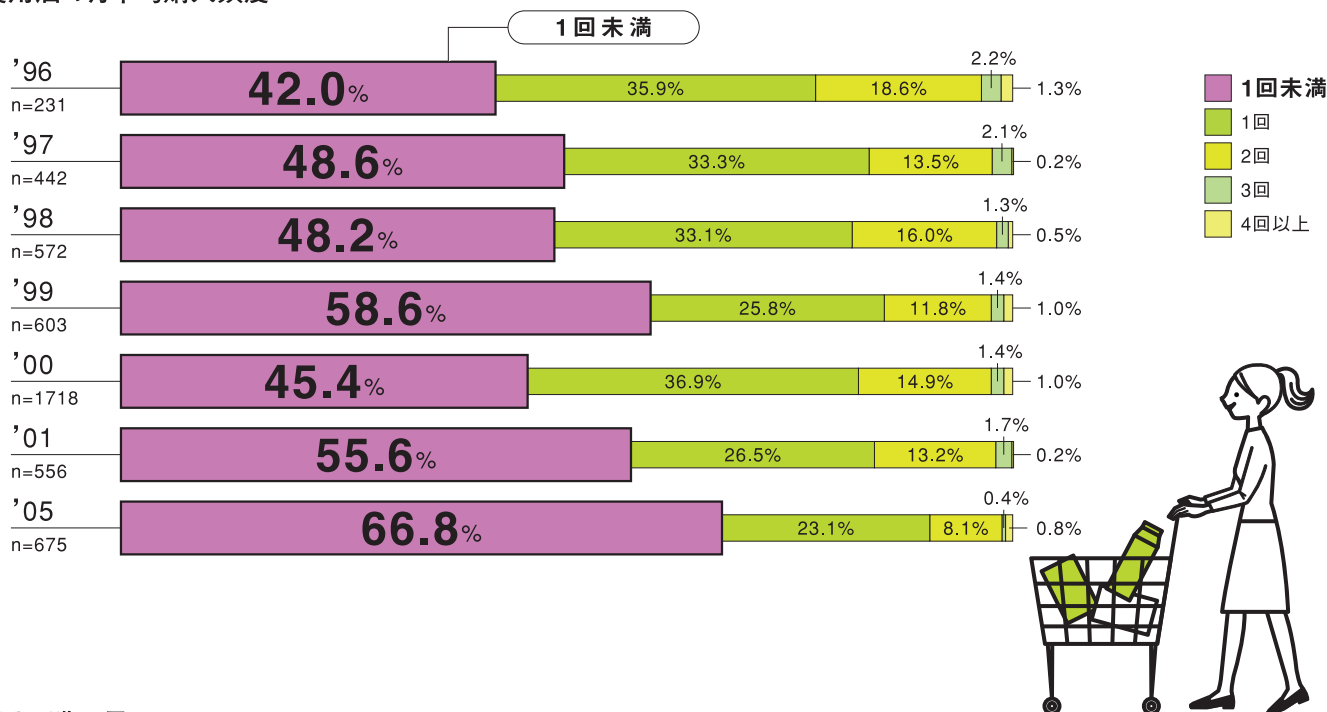


購入スタイル

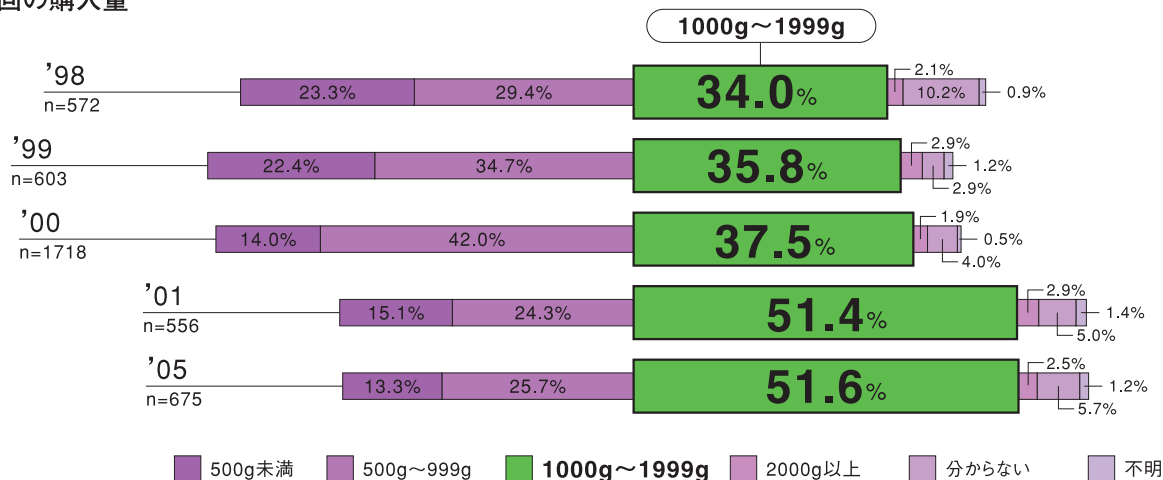
油は低価格・大量買い・長期間使用の人が増加傾向。 その一方で高価格帯も増加傾向!

1ヶ月の購入回数は減少傾向であるが、1回の購入量 (g) は増加傾向である。また、使いきり期間は、『2~3週間』が減少し、『2ヶ月』が増加傾向にある。さらに05年度では『6ヶ月以上』も増加してきている。1回の購入量は、05年度調査において40代の70%以上が1回に「1kg以上」を購入しており、40代から離れるにつれて小容量購入の割合が高くなる。購入金額は低価格化が進む中で、500円以上の購入価格帯が微増であることから、健康オイルなどの高付加価値食用油を使用する人が増加してきたことが推察される。

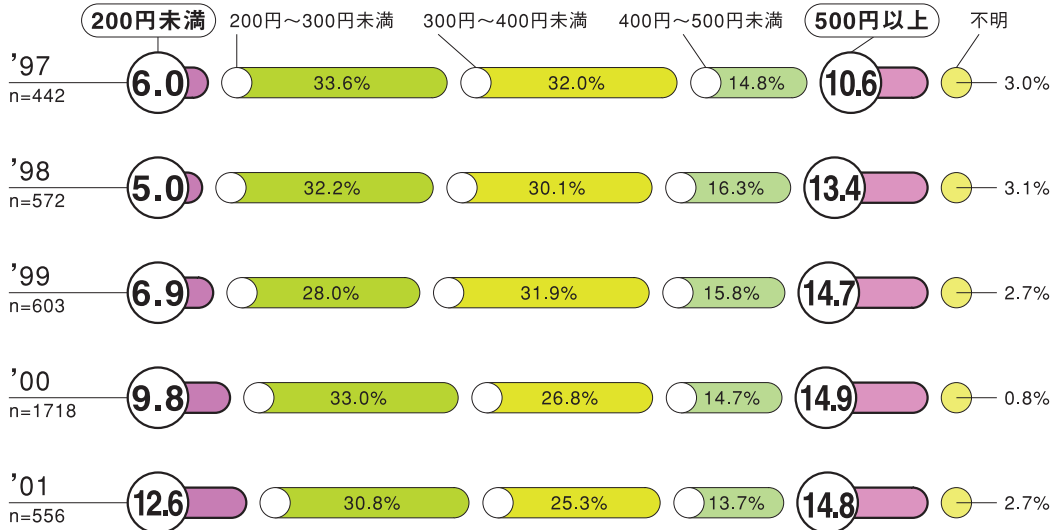
●食用油の月平均購入頻度



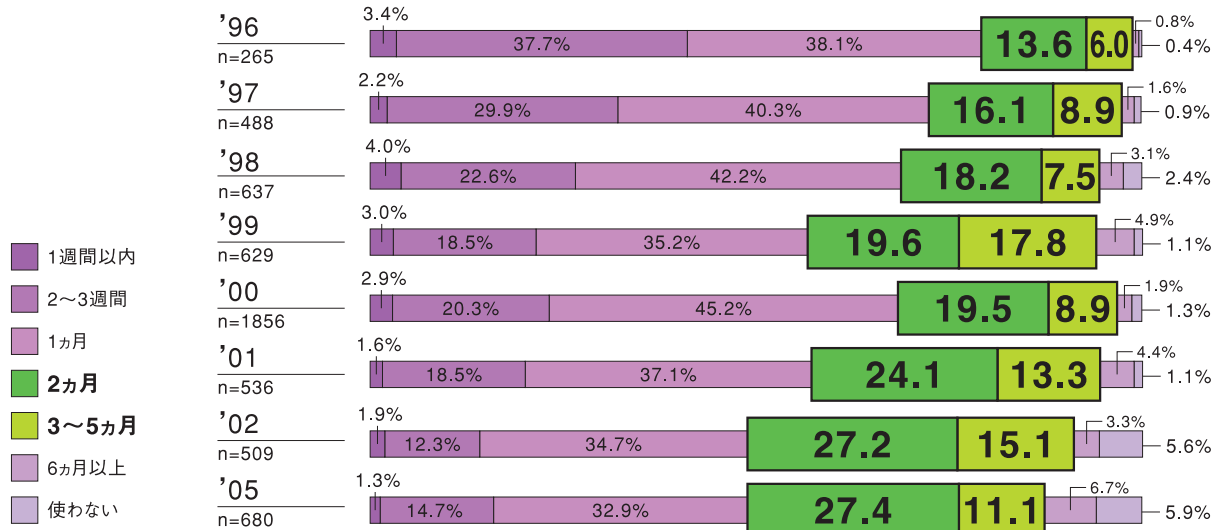
●1回の購入量



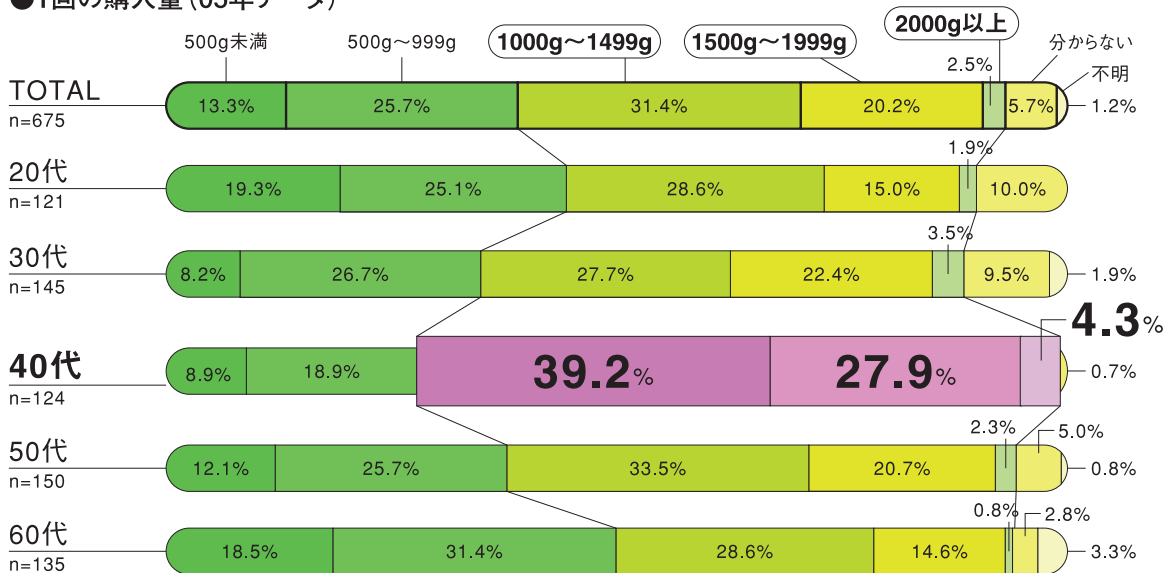
●食用油の購入価格帯



●油の開封後使い切る期間(サラダ油)



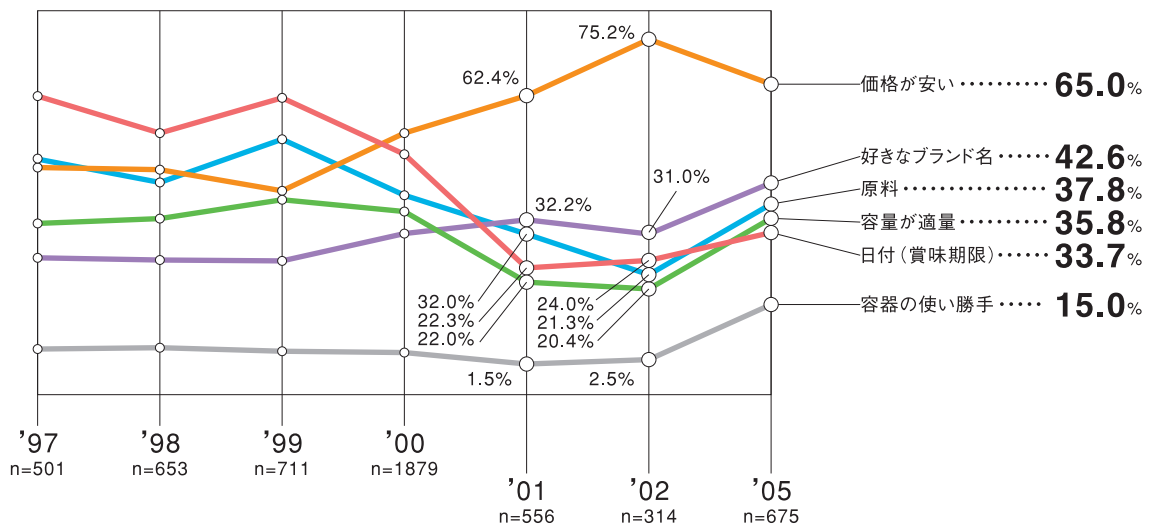
●1回の購入量(05年データ)



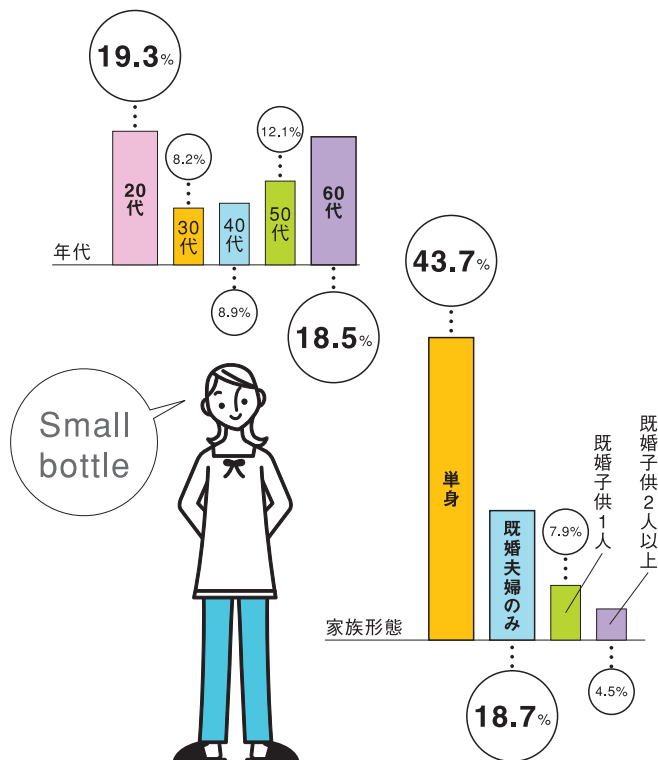
油の購入重視ポイント、2000年度以降『価格』がトップ! ではそれ以外のポイントは…?

購入時に重視するポイントは、2000年度以降『価格』がトップで上昇していたが、05年では『価格』がやや下がり、『日付』、『容量が適量』、『好きなブランド』、『原料』などがやや増加傾向であった。05年度のデータで年代別に見ると、高年齢層に『価格』以外に、『ブランド名』『原料』『日付・賞味期限』『特保マーク』などを重視する傾向がある。また、若年層では、『容量が適量』という点が重視されている。そこで、500g未満の少量購入者に注目すると、年代別では20代と60代、家族構成別では単身世帯、ついで夫婦2人世帯が多い。今後ますます少子高齢化が進むことで、小容量の油がより重視される可能性もある。

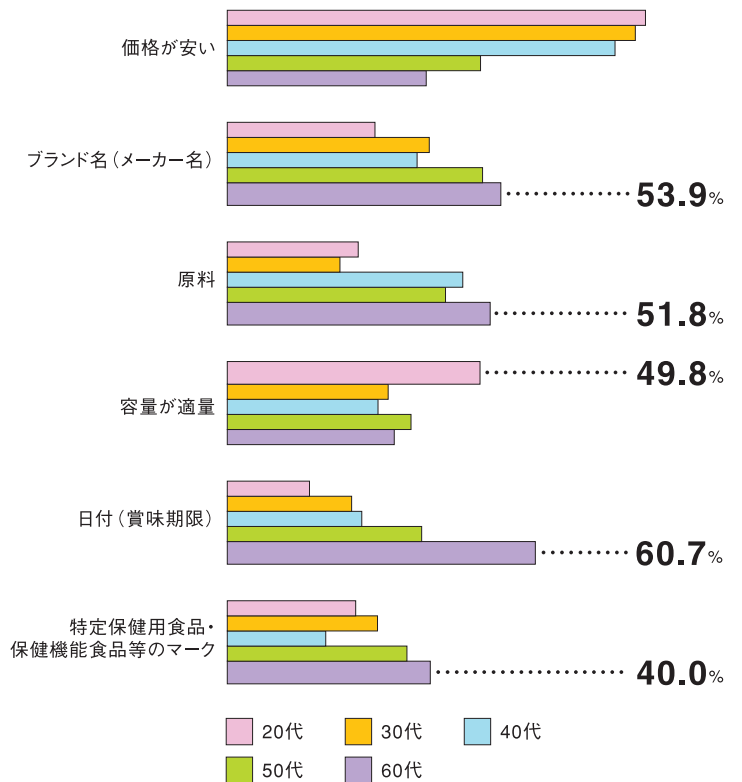
●食用油購入時のポイント



●1回の購入量 [500g未満] (05年度データ)



●食用油購入時のポイント (05年度データ)

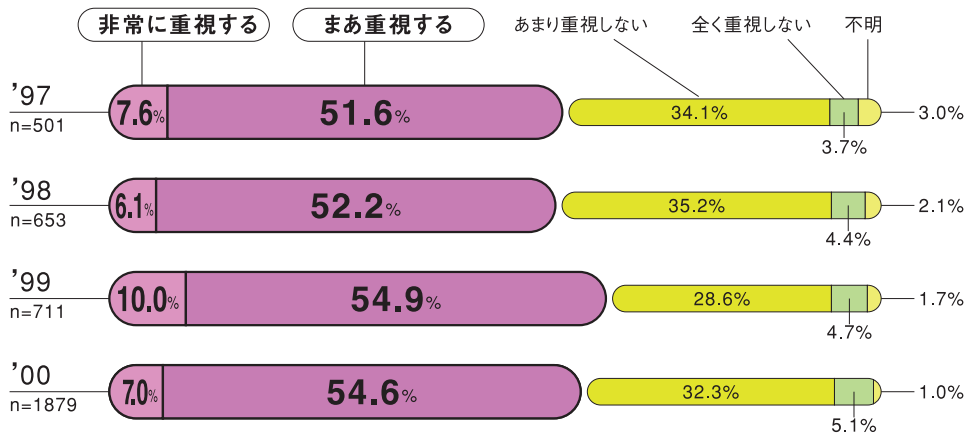


約60%の人がブランドを重視!

『日清オイリオ』は若い世代に人気がある!!

食用油のブランドを重視するかどうかについては、97年度から2000年度まで大きな変化はなく、継続して約60%の人が「重視する」と答えている。05年度のデータでは、『日清オイリオ』ブランドは他ブランドに比べて高い支持を得ており、特に若年層で人気が高い。

●食用油購入時のブランド重視度



●好きな食用油のブランド (05年度データ)

